



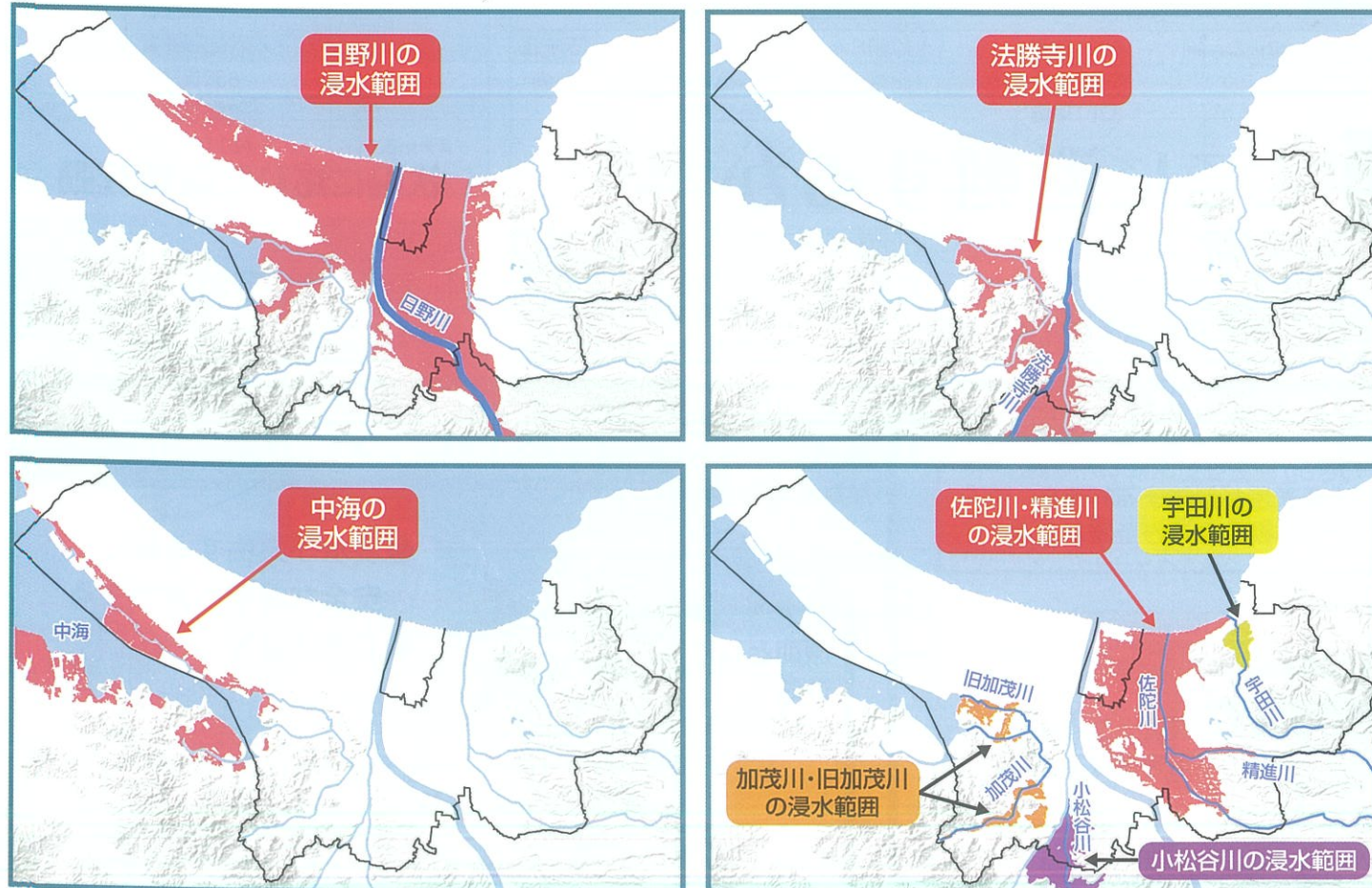
# 米子市・日吉津村 洪水ハザードマップ

近年の度重なる災害を受けて、これまでの洪水浸水想定区域が見直されました。

この地図は、**想定される最大規模の降雨**により、**日野川、法勝寺川、中海、佐陀川、精進川、加茂川、旧加茂川、小松谷川、宇田川**が氾濫した場合の浸水想定区域を重ね合わせたものであり、想定される最大の浸水深を表示しています。

災害の状況によっては、表示されている範囲以外の場所でも、浸水や土砂災害が発生する場合がありますので、正確な情報を入手して、早めの避難を心がけてください。

対象河川	想定降雨	作成日
日野川・法勝寺川	日野川流域の48時間総雨量519mm	日野川河川事務所、平成28年6月9日
中海	中海・宍道湖流域の48時間総雨量505mm	出雲河川事務所、平成28年6月14日
佐陀川・精進川	佐陀川流域の24時間総雨量607mm	鳥取県、平成30年6月5日
加茂川・旧加茂川	加茂川流域の48時間総雨量724mm	鳥取県、平成30年6月5日
小松谷川	小松谷川流域の24時間総雨量623mm	鳥取県、平成30年8月31日
宇田川	宇田川流域の1時間総雨量65.3mm	鳥取県、平成27年3月



# 保存版 米子市・日吉津村 津波ハザードマップ



## 津波から身を守るために

- 津波のおそれがあるときは、直ぐに海岸から離れ、津波災害警戒区域(このマップで色がついている沿岸部)の外まで避難しましょう。
- 津波は必ずしも第1波が最も高いという訳ではありません。津波警報が解除されるまでは、避難先から離れないようにしましょう。
- 避難先は津波災害警戒区域の外で安全な場所であればどこでもかまいません。この地図には、市が指定する緊急避難場所を掲載していますので、避難先の参考にしてください。
- このハザードマップを活用して、日頃から地域や家族などで避難場所、避難経路、非常時の連絡方法などを決めておきましょう。

鳥取県は、東日本大震災の甚大な津波被害に鑑み、あらゆる可能性を考慮した最大クラスの巨大地震を検討し、平成30年3月に津波浸水想定区域を設定しました。さらに、避難体制の強化に向けて、米子市・日吉津村内の津波浸水想定区域を「津波災害警戒区域(イエローゾーン)」として指定しました。この地図は、最大クラスの巨大地震が発生した場合に想定される、津波による浸水の範囲「津波災害警戒区域」と、浸水の深さ「基準水位」を表示しています。想定される災害を事前に知り、地震に対する備えや、避難行動を決めておくことが、いざというときに命を守ることに繋がります。

## 鳥取県に津波の影響をおよぼす断層

断層の種類	マグニチュード	最高津波高	津波到達時間	
			初期波	最大波
佐渡北方	M8.16	米子市 4.7m	110分	175分
		日吉津村 4.9m	113分	182分
F17	M7.78	米子市 2.6m	137分	191分
		日吉津村 2.2m	141分	210分
F24	M7.86	米子市 2.6m	128分	148分
		日吉津村 1.8m	130分	148分
F28	M7.67	米子市 2.8m	121分	185分
		日吉津村 2.6m	122分	185分
F55	M7.48	米子市 1.7m	21分	29分
		日吉津村 1.4m	24分	61分

